

事業所名

児童発達支援nanohana

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

31 日

法人（事業所）理念	高齢・障がい・小児と年代を問わず、地域住民の皆様が安心して暮らせるよう、社会資源の一部となり、地域社会に貢献する。		
支援方針	【子どもたちの未来を見据えた支援】 1人1人にあったたくましく生きる力を育む支援が必要だと感じています。そのためには普段の生活の中での『できた。』ときの気持ちや自己肯定感がたくましく生きる力に繋がっていくため、常に1人1人に最高の笑顔で、愛情で支援に努めていきます。		
営業時間	平日 9時30分～18時30分 土日祝日 長期休暇 8時15分～17時15分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 ・ 基本的な生活スキルの獲得（食事 排泄 整容 準備・片付け等） 日常生活動作の維持・向上 ・ 入浴支援サービスの提供 食育（おやつレク 調理レク） 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動、動作の向上（セラピストによる個別支援） ・ 粗大運動 ・ 微細運動 ・ 感覚統合遊具 ・ 身体の移動能力の向上 サーキット遊び・リズム遊び ・ 散歩 ・ 公園遊び 五感を使った遊び ・ 感覚の過敏や鈍麻に対する環境整備、支援 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 五感を使った遊びや製作活動（視覚、聴覚、触覚などを刺激することで認知機能の発達を促す） 認知や行動の手がかりとなる概念の形成 ・ 数量、大小、色等の習得に向けた支援 社会福祉士による発達支援、学習相支援、学習相談 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 学習支援 ・ SST 特性に応じたコミュニケーションスキルの向上、支援 ・ 指差し、身振り、サイン、絵カード、写真等を使った伝達方法の活用、支援 言語聴覚士による「ことばの教室」（水・木曜日） 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 社会体験や地域交流 ・ SST 小集団・集団での活動を通して関わり方接し方を学ぶ ・ アタッチメントの形成 ・ 一人遊びから協同遊びへの支援 自己理解と自己コントロールのための支援 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時に支援後のフィードバック 保護者面談や連絡帳等による不安や困り等への寄り添い、相談や助言を行う。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な移行先との連携 地域交流の機会に参加
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所や障害福祉事業所との連携 学校や園・併用利用先との情報共有 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 月に1回の職員会議 職員研修の実施 委員会活動の実施 職員の各種勉強会や研修への参加
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 季節の行事（お花見 水遊び お月見 ハロウィン 秋祭り クリスマス お正月 節分など） ・ 季節や行事に合わせた製作（ファミリーデー 敬老の日 ひなまつり等） 長期休暇には外部講師による体験活動の実施 ・ おやつレクや調理レクの実施 事業所内託児所、認可外保育所や隣接の高齢者デイサービスとの交流活動 		